

# ハスの実をまよ

社会福祉法人  
ハスの実の家  
**10月号**

2018年・No.458

〒910-4103 福井県あわら市二宮 87-26-2 TEL (0776) 78-6743 FAX (0776) 78-6744 Eメール honbu@hasunominoie.com

## ひろがれ！ハスの実のうた♪



編集主任

- 2 ★すくらら
- 3 ★なかせの
- 4～5 ★特撮記事
- 6 ★今月の
- 7 ★職員
- 8 ★文芸
- 9 ★わたしたち
- 10 ★ムーブ
- 11 ★物品
- 12 ★おしらせ
- ★ハスの実よりお知らせ
- ★わたしたちがつながっています
- ★グループ
- ★物品
- ★お職員紹介
- ★おしらせ
- ★ハスの実よりお知らせ
- ★連絡先
- ★連絡先
- ★連絡先
- ★連絡先



# あくらあ



「住み慣れた場所で幸せに自分らしく生きていく」ためのお手伝い。2011年に県内初の在宅医療専門クリニックを開業して以来の私たちのミッションである。生まれてから旅立つまで人は人と支えあいながら生きていく。私たちは同じ地域に暮らす仲間として医療を用いた貢献ができたらと思う。みんなが幸せになるために。

在宅医療は医療者が患者の自宅などへ向いて行われる。当院では現在、疾患を問わず老若男女およそ300人の方々と定期的にお会いする。大事にしているのは病気をみるのではなく、生活を見ることだ。病院では治すことが優先され、栄養バランスの整った食事や規則正しい服薬が求められる。しかし、住み慣れた場所にはその人らしい生活がある。時にそれは治すことより優先される。医療がその人を患者にし、生活を支配してしまわないような気を付けなければならない。

ハスの実の家の皆さんとは以前から訪問診療を通じてお会いし、会話を楽しませてもらっている。時に農作業の途中、畑の中で、ここである男性との関わりを紹介したい。病状としては決して病院を出ていい状況ではなかったものの、ハスの実の家での生活を望み、私たちが訪問診療を始めることになった。男性は仲間に戻まれて穏やかに暮らせるようになり、入院の必要がない状態まで回復した。自分らしいリズムで生活することが健康を守ることを改めて感じさせてもらった瞬間だった。もちろん通院が可能なら通院をするに越したことはない。しかし病院という慣れない

環境が本人らしさを奪い、苦しめることもある。生きる力を引き出すのは必ずしも医療者ではない。むしろ同じ釜の飯を食った仲間の存在なのだ。そこにおいて病気や障害の重い軽いといった医学的な診断はあまり意味をなさない。誰もがフラットであることの素晴らしさをハスの実の家の皆さんから教わった。地域には様々な個性を持った人同士がともに

## 幸せに自分らしく 生きていくということ

オレンジホームケアクリニック  
医師 紅谷浩之

暮らししている。ともすれば、その道に線を引きすぎてしまいがちである。できないことよりできることに目を向け、つながりの中で自然と凸凹を埋め合える社会を目指したい。

私たちは訪問診療を通じて、病気以外の様々な話題を共有するように心がけている。そこにその人らしさが現れると考えるからだ。苦しい時だけでなく楽しい時も何度も会

話を積み重ね、少しずつその人のことを理解していく。治療するかしらないかといったような最終的な答えではなく、プロセスを共有する。傍観者にならず様々な局面での選択を共に悩める仲間でありたい。ハスの実の家の皆さんとの付き合いはこれからも続く。身近なかかりつけ医として一人ひとりと顔を合わせ、できるだけたくさん話をし、人生の物語を一緒に紡いでいきたい。その過程で私たちが医療というツールで、その人らしく幸せに生きていくことを支えられる瞬間が訪れたなら、そつとお手伝いできたならうれしい。次はいつ皆さんに会えるだろう。今から待ち遠しい。



ながまみルート♪ きょうされんきょうとたいかいにおむけて～  
～月うたのれんしゅうしているよ♪





# きょうされん第41回全国大会in京都2018年9.21~22

## ひろがれ いのちのうた —ハスの実の家分科会発表！

石井 千章

今大会のメインテーマは「ともに生きる、ともに創る」。そして分科会9、表現活動のテーマは、「地域に広がれ！障害のある人の表現活動」です。私は表現活動の分科会でレポーターをさせて頂いたとき、「ひろがれ いのちのうた コンサート」が生まれた経緯やそこには込められた思い、また、いろいろな方々とのつながりについての発表をしました。レポートを作成する上で、今までのコンサートや歌づくりの裏話を聞く機会が多く、最終的に仕上がったレポートは、発表時間を超えてしまうほどの量となり、ちよっと早口で話をしなくてはならない部分もありました。（それでもまだまだほんの一部なのですが・・・）

今回の発表をするにあたって、新たな「つながり」も生まれ、京都府立北校高校吹奏楽部の方々に演奏をさせていただきました。本番終了後の吹奏楽部のブログにこんな嬉しい事を書いてくださっています。「ハスの実の家の方々と出会えたことで、音楽とはどういふものなのか気づくことができました。それだけでなく、本当に色々な気づきや感動をいただきました。出合えて本当に良かったです！」新しくつながり、共に時間を過ごす。そして、共感。今回の演奏もとても感動的でした。生の演奏の迫力、演奏が始まった瞬間、会場が空気が一瞬にして変わりました。また、その演奏で歌い手の私たちが怪スウィッチが入ったように真剣に歌い始めていました。中には歌開始直後に涙する人も。

以下発表内容より



「あなたと生きてゆきたい」と語った三上幸子さん

「おもいきっていうよ」は仲間たちの日々の会話から生まれました。…さちこさんは車椅子からその振り絞った声でゆっくりと、でも堂々と「私のそばにはいつもおかあさん、明日からは私だって友達と一緒に暮らしたい」と伝えます。…創立四〇周年のコンサートで、中学校合唱部の一員として参加し、「福井県小中学校作文コンクール」で見事金賞を受賞された、高岡史絵さんは、「…生活の中で、伝えたいことが詞として生まれ、その思いが重なり合って、今、ここに合唱となった。私は今まで、福祉という言葉に優しい響きのみを感じていた。が、仲間たちの歌に耳を傾けると、そこには厳しさの方がはるかに強く、叫びにも似た、心からの訴えがあったのだ。本当の福祉とは、区別でも、援助でもない、人と人が、お互いを認め合う心を育てることだと感じた。…」と書いています。そう、ハスの実の歌は仲間とともに生きる中から仲間とともに創った歌でした。仲間の思いがあふれ仲間の叫びがやどる歌だったのです。

これからの歌の活動について真剣に話し合っていていく時間に来ています。多くの方が仲間たちの歌（作品）を評価してくださり価値を見出して援助してくださっています。コンサートは「人をつなぐ」術として今後もあり続けます。そのためには、もう一度原点に戻り、大事にしてきた実践を見つめ直すこと、同時に今一歩進めて就労事業としての発展、構えと実践こそが必要なのかもしれません。



「ぼくら太陽の子」を歌うハスの実の仲間たち

# ともに生きるともに創る夢ある未来へ



きょうざれん  
全国大会イン  
京都に参加して  
堀 かつ子

きょうざれん第四  
一回全国大会 in 京都  
に、参加させて頂い  
て想ったことは、福  
井の中で、緩やかに  
生活していたと、気  
付かされるほどの、

人、人の彼でした。

そして、たまたま近くにいたある仲間なので  
すが彼女は人とぶつからないのです。目にはな  
せない。どこかに行ってしまえば、でも、す  
るり、するりと人とか、しきい、カベ、うまく  
よけて、手を貸すと、ニガテな一歩も踏み出せ  
て、自由に、好きな場所に移り着こうとします。  
それは、ハスの実のうたの中で、もらい泣きを  
してしまったり、語りの「あなたと 生きてゆき  
たい」と、うったえた、あのなかまの子の想い  
ど、どこか似ていると感じました。とても羨し  
かったです。

堀 友彌の  
想い

歌を届けに行くこ  
とは、わかっしていま  
したが、ふあんでし  
た。バスに乗って出  
かけることは、わくわくすることですが、知らない  
所へ行くのは勇気がいらいます。

でも、なかまや、いつもの職員さんたちといっ  
しよで、あんしんしていました。見本となる人を  
まねして、良い子でいられたと思います。パラン  
スポールでのうたは、きんちようして、おとなし  
く、みんなといっしょにしていることを心がけたと思  
います。いっぱいのお肉とか、また、たのしい経  
験ができたと思います。

心に残る  
生きたい  
長谷田 豊子

今回のきょうざれ  
ん全国大会で強く心  
に残ったことは、あ  
る仁愛高校のポラン  
ティアの生徒さんの  
ことでした。初対面  
の人は、しゃべれな

い娘とどのようにコミュニケーションをとって  
いのかかわからず、一言二言かけて終わってしま  
う場面が多いのですが、私が娘は否出して返事を  
する等いくつか説明すると積極的に話しかけてく  
れました。少し距離を取って見ていると、娘は笑  
顔で何度となく舌を出していました。話が弾んで  
いたようです。二日目、感動的な合唱が終わった  
後、あのポランティアの子が私達の所に泣きなが  
ら来て、「今の合唱と昨日お母さんから聞いたいろ  
いろな話が重なり合って涙が止まりません。」と、  
しばらく娘の横にうづくまり泣いていました。心  
に響く合唱だったということ、それを受け止めて  
くれた女子校生に出会えたことが嬉しかったです。  
す。今回だけに限らずこれからもこの子達と交流  
を続けていけたらと思っております。

ハスの実の歌の  
歌の素晴らしさ  
NHCの  
藤原 美子

仲間の元気な歌声  
が毎日わくわくセン  
ターから聞こえ本番  
が楽しみです。練  
習の成果、職員のご  
苦労のおかげで、鑑  
賞者も私たちも感激  
して涙が出るような感動的歌声が全館内に響き渡  
り、ハスの実の家の歌の素晴らしさを伝えられた



と思います。後援会の堀山会長をはじめ、後援会  
の人、仲間、職員、家族がひとつになれた時であり、  
これぞハスの実の家の精神だと強く感じました。  
皆が行動を共にすることで、お互い助け合っ  
て過ごせた旅でもありました。原点到戻り、後援会  
も家族会ももつとハスの実の家に寄り添い、協力  
し意見交換することができ、いつまでも活力ある  
ハスの実の家であってほしいと願います。皆で力  
をあわせれば大会で素晴らしいパフォーマンスを  
した道化師たち「ぐりい」と、ゆかいなクラウン「土  
曜日の天使達」（社会福祉法人かがやき神戸）の  
ようにハスの実の家の歌にも公認依頼が来る日も  
遠くないかも知れません。これからのハスの実の  
家、若い職員のパワーに期待します。

## 今月のにやりホツと



きらきら班 亀田節子さん

きのう、夜帰ってからコンビニに買い物へ行きました。

カメラを探して帰ろうとしたら、信号が赤になって青になるまで待っていたら優しい人が出てきて、信号が青になった時に一緒に渡ってくれました。

優しくしてくれて、とても嬉しかったです。



あおぞらホーム職員(元あかつきホーム)

荒野佐都美

いつもあかつきホームで、山本和子さんが、朝夕のデーサービスの送迎が来ると、「来たよー。」と知らせてくれます。

山本和子さんのお部屋の窓から、あかつきの玄関の外が見えるので、彼女なりに、職員や世話人さんが忙しくしているのを見て知らせてくれるのだと思い、とてもありがたい気持ちになります。

ありがとう山本さん!!!



日々の職員の姿をよく見ている、彼女なりの優しさがホッとさせてくれるひと時ですね～



## 職員のページ

【所属】保健部

園道美智子

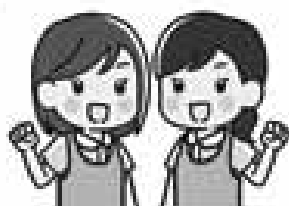


### 仲間たちとのかかわり

保健部と生活介護の支援員として関わらせて頂き間もなく4年になります。

仲間たちとの新しい気持ちに日々ときめいたり癒されたり…パワーをいっぱい貰っています。

実家では9人、今は6人と常に家族に恵まれた環境にいる私にとって「ハスの実の家」の大家族の中での仕事は居心地が良く、毎日が刺激的で魅力的です。仲間たちの笑顔がいつまでも輝けるように、これからも関わっていきたく思います。



【所属】生活介護事業 のびのび広場  
生活支援員

竹内 房江



### 自分らしく

今年の6月よりパン工房から、生活介護事業所ののびのび広場へ異動になりました。パン工房では、仲間と一緒に仕込みや、製造販売をしていました。パンを通して地域の方に、ハスの実の家や仲間たちのことを知ってもらうきっかけになり、ご理解ご協力を頂けた時は、周りの方に支えられていること、社会との繋がりを実感でき、仲間たちのやりがいとなったように思います。

今、私の所属している班の仲間たちは思いを言葉で伝えることが難しく、どうしたらいいんだろう？と戸惑うことがあります。が、懸命に声を出して話してくれたり、いろんな表情をしてくれたり、笑い合えたり、力一杯、手を握って思いを伝えようとしてくれます。仲間たちの笑顔に力をもったり、散歩に出かけた時の、のどかな風景や、澄んだ空、窓から見える黄金色の稲穂、仲間たちと一緒に見る景色に私の方が癒されている日々です。仲間たちの思いや願いを引き出し、笑顔になれるよう向き合っていこうと思います。

# 交差点



後援会

## 海風フェスタにおいてミニバザー開催★(11/11)

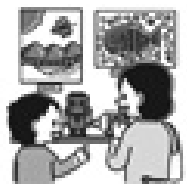
パン工房創業祭(9月)において予定していたミニバザーは雨のため開催を見送りました(申し訳ありません。)が、満を持して海風フェスタ(わくわくセンター 10時~15時)において盛大に開催します。良い品物が集まっているので期待してください。その他、模擬店等も多数ありますので、ご近所やお友達を誘って是非お集りください。室内なので雨でも開催します。



### あわら市、坂井市の文化祭に参加します!

10/27、28(丸岡)  
11/3、4(あわら、三国、春江、坂井)

毎年文化祭に参加していますが、絵画や書、生け花、陶芸、盆栽など、様々な作品が並んでいて、文化の秋をいっぱいに感じることができます。一度、足を運んでみてください。



### 福井しあわせ元気国体2018 福井しあわせ元気大会2018

障がい者スポーツ大会 障がい者スポーツ大会 障がい者スポーツ大会 障がい者スポーツ大会 障がい者スポーツ大会 障がい者スポーツ大会



9月29日、国体の開会式が行われました。障害のある人も加わった総勢約2,100名によるはびねすダンスなど、福井大会らしい式典となりました。



### ハスの実☆発信!! ハスの実よりお知らせ

## 第6回 ハスの実の家 海風フェスタ

あわらに来て30年 旋風を巻き起こせ!

<日時> 平成30年11月11日(日) 10:00~15:00

<会場> ハスの実わくわくセンター

<メインイベント>

- \* あわらに来て30年のあゆみ  
~仲間とうたとともに~
- \* 写真展 ~風~

歌・ダンス・演奏などの  
ステージ企画や仲間のお店、  
模擬店、ミニバザーなど  
楽しい企画盛りだくさん♪





# わたしたち楽しいお話でつながってます

今回は、お話相手ボランティアの堀田美知子さんにお話しをお聞きしました。

## 1. 出会いはいつですか？

植樹ボランティア講座を受講しその後、ハスの実の家では数名でお話相手ボランティアをさせていただきそろそろ10年近くのお付き合いになりますね。

## 2. 印象に残っている出来事は？

最初は仲間さんと打ち解けるのに時間がかかりましたが、今では「堀田さ～ん」とハイタッチをして迎え入れてくれるようになりとても嬉しいです。はじめは私も身構えてしまっていたのかな？と今になって思います。

## 3. 最近気になっている事など。

自然災害が多いので自然の力・怖さを感じています。仲間さんの事で言いますと10年の間にみんなが高齢化して・・・お互い年を取ったな～と感じます。訪問時に仲間さんがデイサービスに行っていたり受診で会えないと少し寂しいですね。そして私達お話相手ボランティアメンバーも高齢化・・・ぜひ、皆さんのご参加お待ちしております。



### 担当者(丸山)の一言

堀田さん何と昔からご近所さん!! お互いの実家も嫁ぎ先も(笑)世間って・・・狭いですね・・・これからも宜しくお願いします。

あわら市お話相手ボランティアは約20名で活動しています。  
ご希望の方はあわら市社会福祉協議会 0776-73-2253 まで。

## 継続会員・新入会員お名前

### 8・9月度

※印は新入会員です。順不同、敬称略。

あわら市 藤田良二郎・廣谷光男・奥清子・和田富美代・岡道美智子・梶井明美・ヤギカンパン画・サカノデンキ・杉村裕嗣・鴨ダイデン・  
\*北島小夜子・\*西山恭浩・\*西山龍子・宮下真由

福井市 渡辺登美子・山野凱子・吉田朋子・坪川祥子・山田耕一・神田芳明・芦野咲子・佐藤美和子・高島孝一・玉崎美幸・渡辺厚子・野田真士・藤部すみえ・\*吉田和矢・\*中村裕美・山田文策

坂井市 新聞典子・奥田光雄・近藤守人・木村牧子・データシステム(株)・西洋子・竹内泰治・林田一義・正田節子・前田圭佑・小浜淑子・\*谷澤康之・\*竹内正浩・山本俊郎

鯖江市 孝久忠央

越前市 山崎昭彦・西山一二

大野市 南部由起子・石田俊夫

東京都 比企通男

京都府 \*瀬尾真司

愛知県 久田隆章

滋賀県 嶋村久美子・中川治男

石川県 宮本典潔・中田松義・河合隆平・島隆雄

兵庫県 坂下茂・\*尾崎正治・\*山岡圭

岐阜県 \*片岡紀子

# ハスの実の家平和企画

## 「いのちをつなぐということ ～平和・いのちのバトン～」



ハスの実の家では毎年終戦記念日である8月に、平和や障害・いのちについて考えあう企画を行っています。

当日は県内外の障害当事者・家族・福祉施設職員・医療・教育関係者など、総勢80名の方が会場に集まり、県内で先進的に在宅医療に取り組まれているオレンジホームケアクリニック紅谷浩之氏と写真家でジャーナリストである國森康弘氏をお招きし、だれもが大切にされる「いのち」にスポットライトをあて講演会を開催いたしました。会場のみなさんと県内の在宅医療の現状、自分の慣れ親しんだ家で大切な人たちから看取られることを通して、いのちの向き合い方を学び、深め合いました。

お二人とも共通していたことは、それぞれの立場から「その人らしく」生きるということに寄り添い、「いのち」を通しながら家族や地域との関係を築いていってほしいということです。

講演会を通して、障害のあるなかまの将来・人生に自分たちが深く関わっていることの重大さと喜びを改めて振り返ることができました。そしてこれからも、なかまたちと一緒に地域に出て、地域の人と顔の見える関係づくりを進めていきたいと思いました。

### 講演会に参加された方の声

とても感動しました。  
温かい死もあれば冷たい死もあり、私は温かい死で見送りして見送られたいと思いました。私も「死」についてネガティブに考えていたけれど、今回の話で全く逆の考えに変わりました。

こういうことをきっかけにいのちの大切さを改めて考えられるので、これからもこういう活動をしていってほしいです。

自分の思っていた在宅医療（ただの住診だと思っていた）と違い、紅谷先生の取り組みに共感できました。ひとりひとりに寄り添う大切さ、共に歩いていくことの大切さを感じました。

### 素敵な講演、ありがとうございました



國森 康弘氏



紅谷 浩之氏



\*当日の会場の様子\*



組地域づくり委員会 ブースを設置\*

## きょうされん第41次国会請願のご報告

昨年度11月～6月まで半年間かけて、全国各地で第41次国会請願署名・募金運動が取り組まれました。全国から集まった署名数は 1,079,637 筆、募金額は 30,555,773 円となりました。

この署名が両院請願課で受理された署名は954,907筆、紹介議員は334人です。（40次は308人でした。）

\*今回の請願の審査結果（署名の行方）は・・・『審査未了』＝不採択でした。

ハスの実の家でもなかまたちの「あたり前に働き・選べる暮らし」を目指して、たくさんの方々にご協力いただきましたが、結果的には衆議院ではたったの3分あまりしか審議されずに審議未了になってしまうという、残念なご報告となってしまいました。しかし、いつか、わたしたちの主張が世論になるように、41次から42次へと、引き続き、多くの皆様と手を携えて粘り強い運動をすすめていきたいと思えます。

## 物品深謝

8・9月

順不同お許しください

斉藤奈生美様、青木友子様、渡辺みさ子様、  
ピアファーム様、谷口正行様、富田登貴子様、  
西山いづみ様、増田久枝様、小谷きよえ様、  
福井大学付属特別支援学校様

## ご寄付深謝

8・9月

順不同お許しください

ハスの実の家  
野坂れい子様、たんぽぽ様、山内智弘様  
309,178円  
ハスの実の会（後援会）  
石田俊夫様、坂下茂様、河合隆平様、木村牧子様、  
坪川祥子様、孝久忠央様、山田文葉様  
11,117円

### 新職員紹介

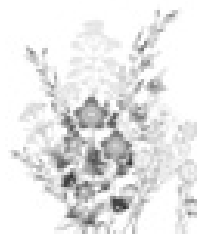


所属 生活介護事業 はつらつ広場  
伴 達弥

7月17日に入職しました。送迎  
とはつらつ班に所属し、日中支援  
を行なっています。  
1日も早くみなさんに近づける  
よう頑張っていきたいと思います。  
よろしくお願ひします。

### 退職のお知らせ

事務員 福田 幸子  
世話人 田畑 末男



### お願い

ご家庭に眠っている不要となったフォークギター、ドラムセット  
がありましたら私たちのコンサート活動にお譲りください。



## ～ハスの実だより8月号を読んで～

いつも「ハスの実だより」楽しく読んでいます。8月号の藤田君、  
竹内君の顔を思い出します。

私は83歳で多少ボケていますが、古いハスの実のなかまの人々  
の写真を見て、なつかしい10代のなかまの顔が見えてきます。

1965年に福井大学教育学部に障害児教育養成コースができ、  
その教員として福井にきて1979年までいましたが、ハスの実  
に毎週1回は行ってきました。青木さん、奥さん、なかまと話あ  
たりしていました。時々電話で、なかまのひとりが「あれている、  
どうしたらいいか」との相談をうけました。そんななかまが60  
歳代になっているのですね。あと、県・市との交渉もしました。  
法人化するかで10年近く論争もしました。櫻井理事長とは研究  
や運動で学びあいました。基本は憲法の理念をなかまの生活にい  
かすことです。

藤本 文朗（滋賀大学名誉教授・元福井大学教員）

藤田伸一君、お母さん  
もお元気そうで何よりで  
す。青木なおみさんの名  
も久しぶりに聞きました。  
ありがとうございます。ま  
した。清川由美子さんも、  
ハチマキしているボウズ  
頭のおしゃべりの彼（名  
が思い出せない）はまだ  
まだ元気そう。

坂下 茂

ご感想をいただきました。ありがとうございます。皆様もぜひご感想・ご意見お寄せ下さい！

# スタッフ急募!

障害のある仲間たちへの  
支援をするお仕事です。

## ◎「ヘルパーステーション ともに」(あわら市二面)

募集人数 ①ホームヘルパー 3名(パート)  
②移動支援 余暇支援スタッフ3名(パート)  
障害のある方や高齢者の在宅での様々な支援サービスです。  
◆①② 7:00~21:00の間で相談 短時間でも可  
時給 1,030円 その他 土日勤務手当 通勤手当  
資格 ①ホームヘルパー2級以上

## ◎生活支援スタッフ

①あわら市二面  
②あわら市上番・大溝 三国町米ヶ嶺  
③あわら市市姫  
募集人数 5名  
グループホームでの生活支援をするお仕事です。  
(食事準備、入浴・就寝支援、余暇支援ほか)  
◆①③ 16:00~10:00【② 9:30】  
(夜間支援) 週2日程度  
② 16:00~9:00  
(宿直支援) 週2日程度  
①③ 1勤務 15,360円以上  
② 1勤務 9,770円以上 他通勤手当  
資格 ホームヘルパー2級あればなお役し

## ◎法人本部スタッフ(あわら市二面)

募集人数 ①事務員(正規職員) 1名  
◆ 8:45~17:30(休憩45分)  
休日は施設カレンダーによる  
①基本給 147,600円~ その他手当有り  
29歳以下(長期勤務によるキャリア形成のため)

## ◎学生アルバイト(18歳以上)

⇒福祉・保育・医療等を学ぶ学生さん優遇  
日中支援 生活支援 夜間支援 外出支援  
時給 1,000円~(勤務時間柔軟に対応します)

平成31年度 新規学卒者職員募集(正規職員)  
(高校、短大、専門学校、大学)

◎生活支援員(グループホーム生活支援 日中活動支援等) 若干名



TEL 0776-78-6743(担当:具谷、橋本)  
社会福祉法人 ハスの実の家  
〒910-4103 あわら市二面87番2  
E-mail: honbu@hasunominoie.com

## ハスの実の あともがき



先日、久しぶりに畑と花屋めぐりをしました。花屋さんの中にはたくさんさんの種類の花でいっぱいプレゼントに最適。色とりどりのアレンジ花、プリザーブドフラワー、ハーバリウム(押し花やプリザーブドフラワーをボトルに入れオイルで満たしたもの)いろんな色の花や観葉植物の鉢を見て癒された。花屋さんのおすめは観葉植物のガジュマル。花言葉は健康。また沖縄では幸せをもたらす木と呼ばれています。「癒しと幸せが欲しい!」と畑はガジュマルお買い上げです。切花では、りんどう・ケイトウ。われもこう・秋明菊・つるうめもどき、もうすっかり秋です。これからの季節、お花もそうですが美味しい秋の味覚も「楽しみいっぱい」です。

丸山 知枝

社会福祉法人 ハスの実の家

- 法人本部 理事長 櫻井 康宏  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2  
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744  
Eメール: honbu@hasunominoie.com
- ハスの実の会(後援会)事務局(法人本部内)  
Eメール: kouenkai@hasunominoie.com
- 共同生活援助事業
  - \*「のぞみ」「あおぞら」「あかつき」「ステップハウス」  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2  
Eメール: allhasunomi@hasunominoie.com
  - \*「ハッピー」  
〒910-4134 福井県あわら市上番 40-12-4  
電話・FAX (0776)77-7282
  - \*「すまいる」  
〒919-0621 福井県あわら市市姫 3丁目 14-2  
電話・FAX (0776)73-2444
  - \*「空と海」  
〒913-0057 福井県坂井市三国町米ヶ嶺1丁目4-3  
電話・FAX (0776)81-4746
  - \*「友歌里」  
〒919-0628 福井県あわら市大溝 3丁目 15-17 102  
電話・FAX (0776)73-3129
  - \*「はさだ」  
〒919-0621 福井県あわら市市姫 3丁目 14-1  
電話 (0776) 73-5203
- 生活介護事業
  - \*「のびのび広場」「はつらつ広場」
- 就労継続支援B型事業
  - \*「わくわくワーク」  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-19  
電話(0776)78-7750 FAX(0776)78-7751  
Eメール: wakuwaku@hasunominoie.com
  - \*「ハスの実パン工房」  
〒919-0621 福井県あわら市市姫 1丁目 608-2  
電話(0776)73-7300 FAX(0776)73-7301  
Eメール: pankoubou@hasunominoie.com
- 相談支援事業所「ハスの実」  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2  
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744  
携帯 090-8965-2347  
Eメール: hasusoudan@hasunominoie.com
- 居宅介護事業
  - \*「ハスの実ヘルパーステーション ともに」  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2  
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744

★こちらを読み取って  
ハスの実FBに  
アクセスしてね!!

